

ケアマネジメント点検シート（疾患別ケア・大腿骨頸部骨折 I 期）

※「基本ケア」と重複する支援内容には「基本ケア」の概ね該当する支援内容の番号を記載した

「適切なケアマネジメント手法」 疾患別ケア：大腿骨頸部骨折 I 期の項目		(1) ケアプラン作成時点の判断			(2) 現在(項目を見た後)の判断						
大項目	中項目	小項目	想定される支援内容	①	②	③	④	⑤	⑥		
1 再骨折の予防	1-1 転倒予防	1-1-1 転倒予防	想定される支援内容								
			1 転倒した状況や要因の継続的な把握・評価を確認する体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施 ➡ 基：4・12								
			2 自らの身体機能（反射、視聴覚等）の理解の支援と指導を受ける体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施 ➡ 基：1・4								
			3 転倒しにくくするための身体機能の向上ができる体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施 ➡ 基：12・26・27								
			4 服薬管理の支援 ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施 ➡ 基：1・24								
			5 継続的な受診の体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施 ➡ 基：23								
			6 運動・活動の体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施 ➡ 基：26・29								
			7 歩行機能向上のための訓練ができる体制を整える								
			8 心理的な不安を小さくするリハビリテーションの継続と生活環境を整備する体制を整える								
			9 ADL/IADLの定期的な把握と機能の向上ができる体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施 ➡ 基：27								
			10 必要な栄養量の把握と食事の支援がなされる体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施 ➡ 基：7・20・31・32								
11 日常生活（自宅内・自宅外）における役割の回復・獲得がなされる体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施 ➡ 基：37・39											
12 外出や交流の機会が確保できる体制を整える ※基本ケアとも重複するが「リスク評価」結果を踏まえて特に留意して実施 ➡ 基：10・39・43											
2 骨折前の生活機能の回復	2-1 歩行の獲得	2-1-1 歩行機能訓練	歩行機能向上のための訓練ができる体制を整える								
	2-1-2 治療の継続の支援										
	2-2 生活機能の回復	2-2-1 ADL/IADLの回復									
	2-2-2 食事と栄養の確保										
	2-3 社会参加の回復	2-3-1 社会参加の回復の機会									